

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	火災安全設計小委員会	主 査 名：山口純一 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：原田和典 主 査 名：
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(設置目的) 性能的火災安全設計法に関する技術基盤の整備と普及・啓蒙を行う。 初年度：前年までに抽出した項目に関する課題整理 2 年度：課題整理した内容の公表 3 年度以降：ガイドライン刊行に向けた検討	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：山口 純一 (大林組) 幹事：城 明秀 (竹中工務店)、田村 祐介 (エフディーエム) 委員：土屋 伸一 (明野設備研究所)、大宮 喜文 (東京理科大学)、許 雷 (東北工業大学)、原田 和典 (京都大学)、萩原 一郎 (東京理科大学)、松山 賢 (東京理科大学)、福井 潔 (ADF)、北後 明彦 (神戸大学)、峯岸 良和 (竹中工務店)、北堀 純 (明野設備研究所)、西野智研 (京都大学)、長野誠 (日本建築総合試験所)	
設置 WG (WG 名：目的)	1. 火災荷重・設計火災性状 WG(2021/4～2023/3) 2013/3 に刊行した「火災荷重・設計火災性状指針(案)」の改訂版を 2022 年 3 月に出版すべく内容の検討、執筆を行った。年間 6 回。 2. 火災安全性評価システム WG(申請中)	
2021 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/2/aijkassweb/frame4.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし (2022 年に講習会開催予定)
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	2021 年度大会 OS 実施
大会研究集会	2022 年度研究協議会提案 －見える化により「火災に強く、安全な建築」を身近に－
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし

<p style="text-align: center;">目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 火災安全設計小委員会 (目標達成度: 100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性能的火災安全設計の技術基盤として意見交換を行った。 ・ 火災安全性能表示に関して、評価項目、評価基準を検討した。また、ケーススタディを行った。 ・ BIM と検証法の連携について意見交換を行った。 ・ 2021 年大会 OS を提案した。 <p>2. 火災荷重・設計火災性状 WG (目標達成度: 100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WG を 6 回開催し、2021 年 3 月に火災荷重・設計火災性状指針を改訂するための検討を行った。
<p>委員会活動の問題点 ・ 課題</p>	<p>なし</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の赤文字「(設置目的) (書名) (名称) (資料名)」は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。